

旧高屋厚生年金住宅の活用に関するサウンディング型市場調査 対話結果の公表について

1. サウンディング型市場調査実施の経緯

旧高屋厚生年金住宅は、1962年に建設され、厚生年金加入者のための安定した住空間を確保するための共同住宅として提供してきました。

しかし、経年劣化による老朽化などの理由により2016年4月に用途廃止されました。

今回、サウンディング型市場調査を実施することにより本施設の今後の利活用の方法など民間事業者から提案を受けることにより、市場のニーズを把握し、今後の方向性決定の参考とします。

<サウンディング対象の概要>

所在地	兵庫県豊岡市高屋 350 番 1 1 他 地内
施設の概要	名称：旧高屋厚生年金住宅 構造：鉄筋コンクリート造 4 階建て 1 棟 建築年：1962 年（昭和 37 年） 建築用途：共同住宅 敷地面積：2,911.07 m ² ※集会場敷地(約 430 m ²)含む 延床面積：1,722.95 m ² 部屋数等：40 戸 ※1 戸当りの住居専用部分：約 38 m ² (2DK) 駐車場：20 区画 駐輪場：鉄骨造平家建 延床面積：36 m ²

2. サウンディングの実施スケジュール

2021年5月27日	実施要領の公表
2021年6月24日	現地見学会の開催
2021年7月29日	サウンディングの実施
2021年8月18日	実施結果概要の公表

3. サウンディングの参加者

- (1) 現地見学会参加者
不動産業者：2者
- (2) サウンディング参加者
不動産業者：1者

4. サウンディング結果の概要

- 建物を壊さずに再生させ、カーボンニュートラルに配慮しながら地域の活性化を目指す。
- 既存住宅(40戸)の修繕を行い低価格の家賃設定で賃貸住宅として再利用する。
- 提案の修繕内容は水回り(風呂・トイレ・キッチン)、また和室から洋室へのリニューアルを中心に使いやすさを向上する。

5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、施設の利活用等に関するご提案を頂きました。
今後、サウンディング結果を踏まえて、様々な可能性を見据えて検討します。